顯であった。閉じられた目は切れ長ではないようだが大きめで、鼻はちんまりとしたもの  
だかすっきりと鼻筋が通っている。特に口は小さいが唇の肉は上も下もぽってりとして厚

丨 I

く、とても印象的であった。

かわハ

可愛らしい子だったんだろうな。しかし、)よく頭部に損傷もなく残っていたな。

イドはふっと小さな笑みをもらして優しく少女のほほに触れた。さすがに人工皮膚の素 材が風化し、軽く押しても劣化したゴムのような細かい亀11が走る。

イドは機能的な発見はないかと観察を少女の顔からボディに移した。とりたてて高級品 ではなしたろうが数百年も前の技術で造られた少女のボディは素晴らしいものであっ，こ はずた。退行してしまった現在の技術より高度なサイボ—グ技術の飯齡が各所にあるだろ うことか容易に想像できる。サイバネ医師であるイドの胸はいやが上にも高—る。

々力それは具体的に観察することはできなかったのであった。

、りクフ厂埋も“部分を掘り起こしてみると、まるで寝息をたてて5ている 力宛^^女の表0外は身体部分が致命的に欠損しているのである。

脚商：6体も胸部以下はひどく損壊し、ほとんどの人工臓器や神経基